

会期期間

2025年 8月1日(金)

▶ 9月27日(土)



企画展

『大日本物産図会』にみる

「食」「時代」「人々」

— 第二回「海の恵み 山の恵み」 —

食

時

代



▲ 伊豆国椿の油を取図

人々



▲ 彦岐国鯨漁之図



海の恵み 山の恵み

この度、味の素食の文化センターが『大日本物産図会』全一八図を揃いで收藏したこと
を記念し、三ヶ年連続で『大日本物産図会』に
みる「食」「時代」「人々」展を開催いたします。

昨年第一回企画展「日本の食文化」に続
き、第二回目となる本展のテーマは、「海の恵
み山の恵み」です。明治十年（一八七七）当時、
日本各地で名産とされていた品々を描いた本
作には、三重（伊勢国）の鮑や福井（越前国）の
海胆、そして岐阜（美濃国）の石灰といった海
と山がもたらす恩恵が、三代歌川広重による
関連な筆致で生き生きと表わされています。

本展では『大日本物産図会』全一八図から
一五図を厳選し、「海の恵み」と「山の恵み」と
いう二章構成で作品を紹介することで、各地
の豊かな物産
のみならず、時
に危険と対峙
しながらも自
然の恵みを享
受せんと力強
く働く人々の
姿にも注目に
値します。



伊勢国鮑採之図



美濃国石灰山之図



同国(周防)岩茸採之図



越中滑川大章魚之図

企画展の開催にあたり

味の素食の文化センターでは食文化にかかわる様々な企画展を開催
しており、昨年度より『大日本物産図会』の企画展を3年連続で実施し
ています。監修者に東京藝術大学大学美術館の曾田めぐみ氏を迎えて
全118図の意味を再考し、各年のテーマに沿って初めてでも楽しく、
わかりやすく展示いたします。明治という時代が持つエネルギーや人々
の活気あふれる姿を、展示や図会そのものから感じていただければ幸
いです。

錦絵『大日本物産図会』とは？

「錦絵」とは、江戸時代中期に発展した多色摺りの浮世絵版画で、明治
時代後期にいたるまで江戸・東京の名産品として長く親しまれました。

『大日本物産図会』は、明治10年(1877)の第1回国内勸業博覧会
に併せて制作された錦絵の揃物です。三代歌川広重(1842-94)が絵
筆を揮い、錦栄堂萬屋の大倉孫兵衛から出版されました。日本各地の
名産物の生産にたずさわる人々の働く姿を描き出しており、全118図が
知られています。

関連プログラム 企画展監修者によるスライドレクチャー 《参加無料》

- 日 時／8月23日(土) 10時30分～11時30分
- 会 場／味の文化ライブラリー 1階閲覧室
- ※事前申込制、定員制限あり。詳細はHPをご覧ください。

▶本展監修者の曾田めぐみ氏(東京藝術大学
大学美術館)が、『大日本物産図会』の魅力や
展示のみどころをスライドで解説します。



公益財団法人
味の素食の文化センター

食文化展示室
(「味の文化ライブラリー」2階)

- 観 覧 料／無料 ●開 館 日／月曜日～土曜日
- 開館時間／午前10時～午後5時
- 休 館 日／日曜日・祝日、年末年始、図書整理期間、臨時休館日

[公益財団法人 味の素食の文化センター／味の文化ライブラリー／食文化展示室]
〒108-0074 東京都港区高輪3-13-65 味の素グループ高輪研修センター内
TEL 03-5488-7318(事務所)
TEL 03-5488-7319(味の文化ライブラリー／食文化展示室)
FAX 03-3445-7965

HP <https://www.syokubunka.or.jp> f <https://www.facebook.com/ajishokubunka/>



都営地下鉄浅草線 高輪台駅 A1出口より徒歩4分
JR・京急 品川駅 高輪口より徒歩15分
JR・東急・都営地下鉄浅草線 五反田駅 東口より徒歩15分
都営バス・ちいバス「高輪三丁目」停留所 徒歩2分
※駐車・駐輪スペースはございませんので、お車・自転車等のご来館はご遠慮ください。